



母なる琵琶湖に感謝の法要

残暑が続いた気候が一変し、雨上がりの肌寒い朝となった10月17日、長命寺港近くの近江八幡漁業協同組合前広場では「漁業まつり」が厳かに執り行われました。

琵琶湖の恵みに感謝し、供養する採燈師・田中智峯さんさいとうしによる護摩炊き法要には約50人が参列。奥井敦史さんが代表理事組合長となって5つの地区の組合がひとつになって行う初めてのまつりでした。子どもたちによるニゴロブナの稚魚放流もあり、「大きく育ててね」と願いを込めたフナは、元気に琵琶湖を泳いでいきました。